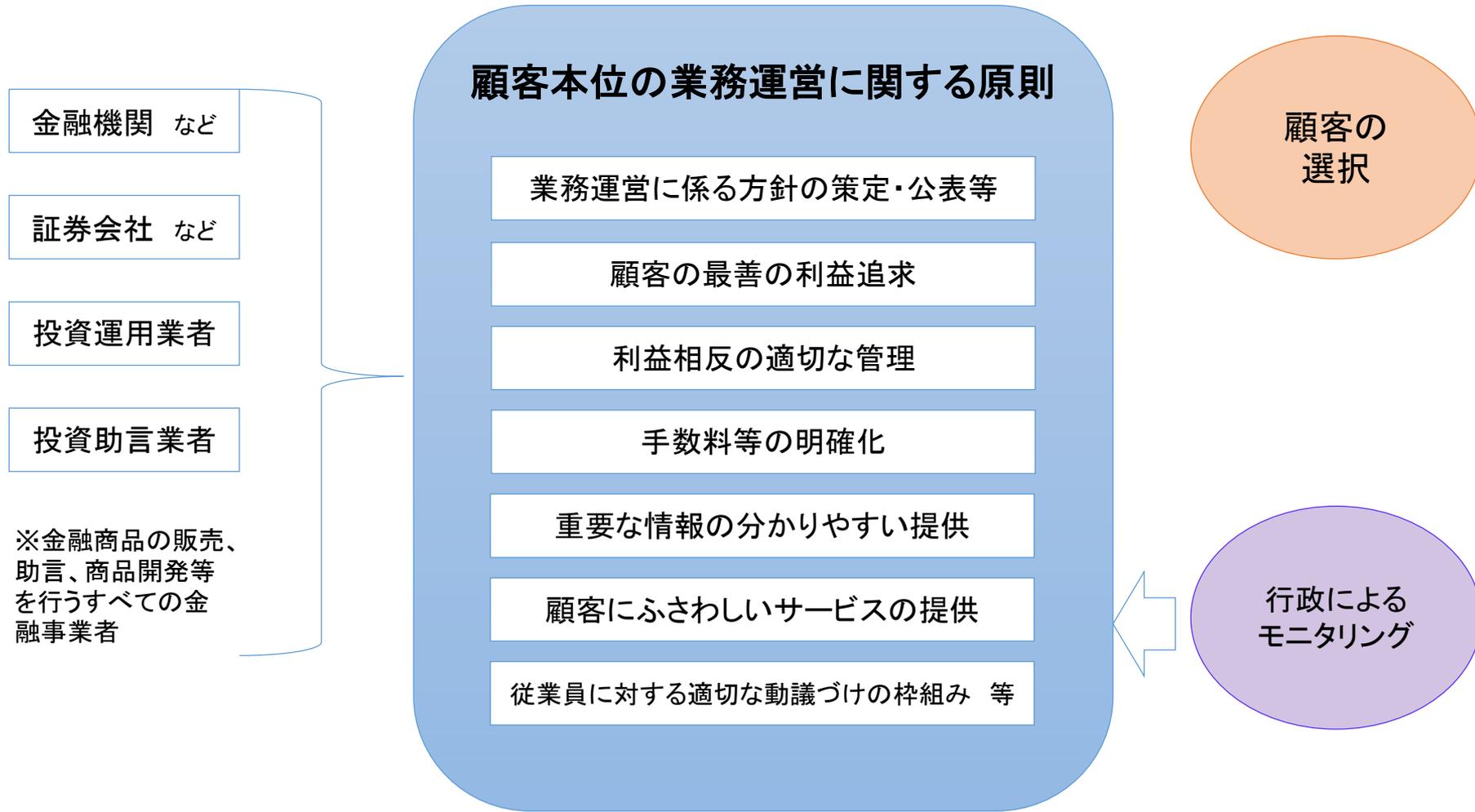


今後、日本の資本市場はどう変わるのか—1

～顧客本位の業務運営

(金融審議会“市場ワーキンググループ報告”2016年12月22日より)



策定・公表

今後、日本の資本市場はどう変わるのか—2

～資産形成におけるETF活用

(金融審議会“市場ワーキンググループ報告”2016年12月22日より)

NISAやDC(個人型を含む)など個人の少額継続投資に活用されるように

ETF改革

流動性向上

マーケットメイク制度導入

設定・交換期間短縮

認知度向上

同様の投信商品との比較情報提供(取引所)

金融機関での窓口販売推進?

IFA(独立系投資助言業者)など新たなチャンネルを認めるか?

長期・分散・積立投資向け

少額積立投資を目的とする商品設計

適した商品の情報提供(取引所)

今後、日本の資本市場はどう変わるのか—3 ～取引の高速化への対応

(金融審議会“市場ワーキンググループ報告”2016年12月22日より)

登録制導入

取引システムの適正な管理・運営

適切な業務運営体制及び財産的基礎の確保

アルゴリズム取引を行うことの当局への通知

各注文がアルゴリズム取引によるものである
ことの明示

アルゴリズム取引戦略の届出

取引記録の作成・保存

事業報告書の提出等

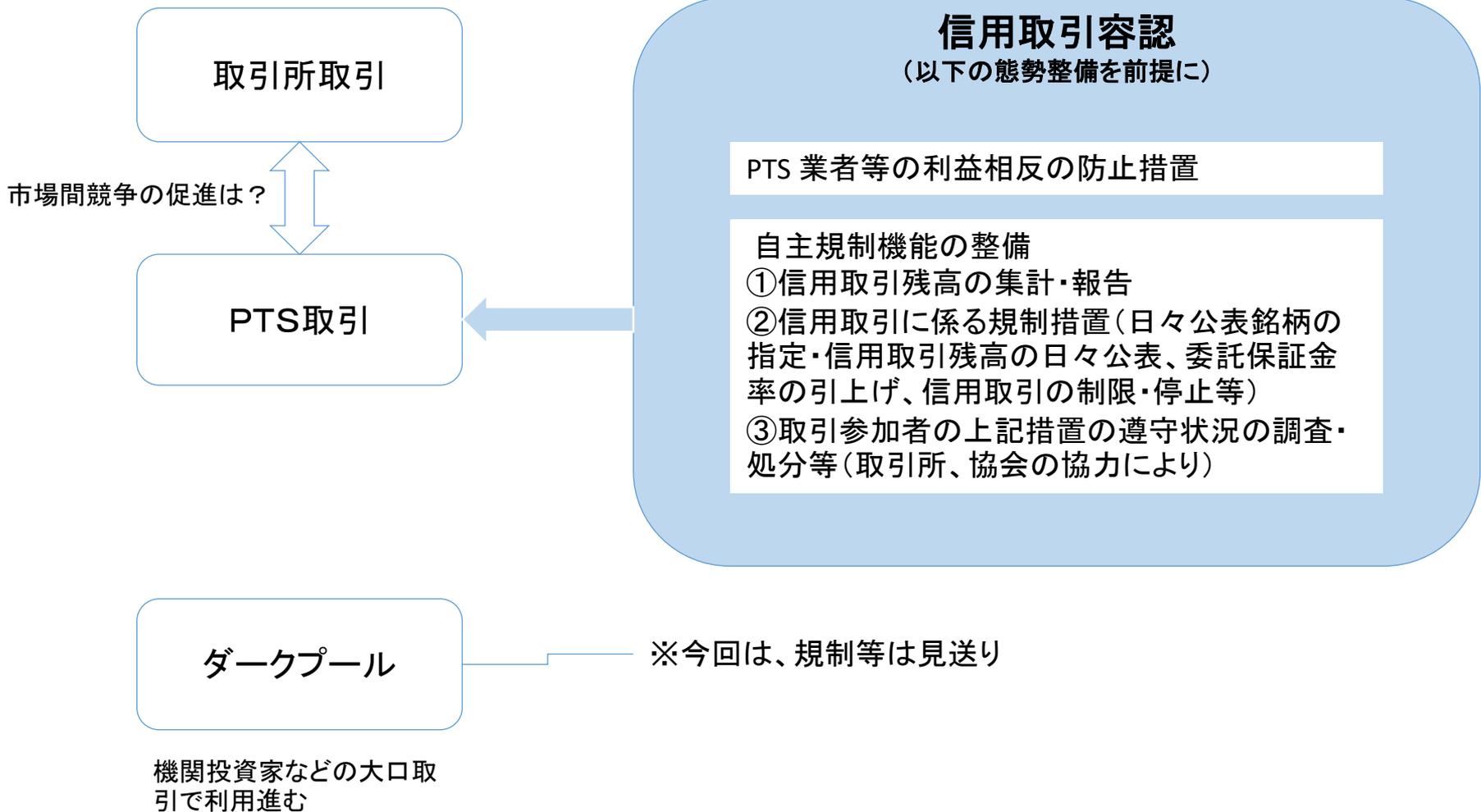
アルゴリズム高速取引を
行う投資家

海外投資家

国内における代表者又は代理人の設置

今後、日本の資本市場はどう変わるのか—4 ～ 市場間競争と取引所外の取引

(金融審議会“市場ワーキンググループ報告”2016年12月22日より)



今後、日本の資本市場はどう変わるのか—5 ～ 取引所グループの業務範囲

(金融審議会“市場ワーキンググループ報告”2016年12月22日より)

